様式 4-1
version：1.0
作成日：2026 年 7 月 12 日

# 口唇静脈湖に対する巾着縫合を用いた外科的切除術の治療成績に関する単施設後ろ向き観察研究

**研究協力のお願い**

この研究は、日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：吉田寛）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

**1. 研究の対象**

2007 年 4 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに、日本医科大学付属病院形成外科・再建外科・美容外科において口唇静脈湖に対し外科的切除及び巾着縫合による創閉鎖術を受けられた患者さん。

**2. 研究の目的**

この研究の目的は、口唇静脈湖に対する巾着縫合を用いた外科的切除術の安全性、有効性及び整容性を評価することです。

**3. 研究の方法**

この研究は日本医科大学付属病院で実施する単機関研究です。研究責任者は日本医科大学付属病院形成外科・再建外科・美容外科 小野真平です。2007 年 4 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院形成外科・再建外科・美容外科で口唇静脈湖に対して巾着縫合を用いた外科的切除術を施行した患者さんを対象として、診療録、手術記録及び術前・術後写真を用いて解析を行います。研究実施期間は研究機関の長の実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。本研究は、日本医科大学付属病院形成外科・再建外科・美容外科医局研究費により実施します。研究に関する利益相反及び外部からの医薬品、医療機器又は研究資金の提供はありません。

**4. 研究に用いる試料・情報**

試料：なし

情報

- 年齢
- 性別
- 病変部位
- 病変最大径
- 手術時間
- 局所麻酔薬使用量
- 出血量
- 病理組織診断
- 合併症

- 再発
- 術前・術後写真
- 患者による術後整容満足度
- 医師による整容評価

利用を開始する予定日：研究機関の長の実施許可日
情報の取得方法：通常診療の過程で取得された診療録、手術記録及び術前・術後写真
取得した情報は研究用番号を付与し、個人を特定できない形で管理します。
研究データはパスワード保護されたパーソナルコンピュータで管理し、研究責任者及び研究分担者のみが閲覧できます。
患者さんから研究への参加拒否のお申し出があった場合には、その方の情報は研究に使用しません。

**5. 問い合わせ先窓口**

この研究に関するご質問がありましたら下記までお問い合わせください。また、本研究への参加を希望されない場合には、下記までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科
研究責任者：小野 真平
〒113-8603
東京都文京区千駄木 1-1-5
TEL：03-3822-2131（代表）
内線：6660
E-mail：s-ono@nms.ac.jp